



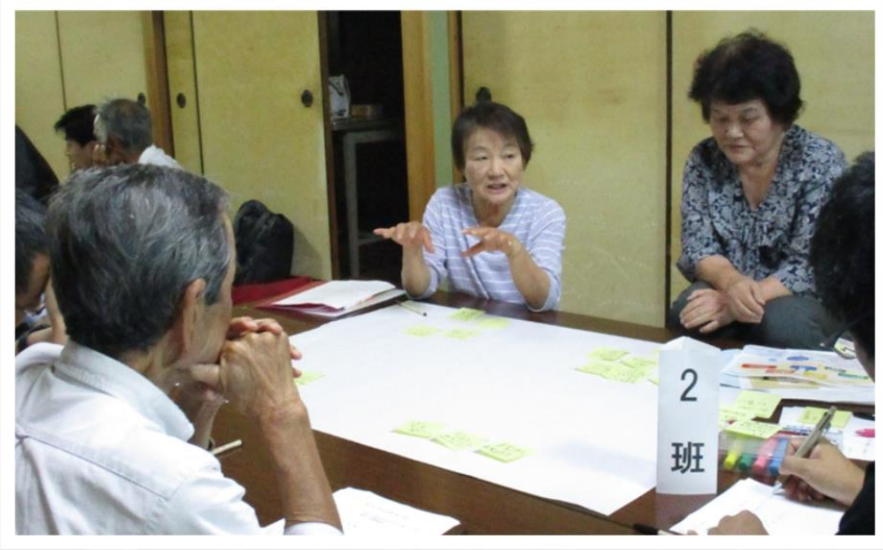
田滝まちづくり通信

祝 第1号

令和元年9月

発行：明日の田滝を考える会

▼ 7月19日に行った話し合いの様子 ▶
場所：田滝集会所



明日の田滝を 考える会 始まりました！

「住んでよかった、住み続けたい」と、心から思える田滝にしたい

私たちの田滝地区では、平成16年から田滝の活性化や未来像について考える「明日の田滝を考える会シンポジウム」を開催し、これまで様々な話し合いを重ねてきました。

その活動が15年を迎える今、もう一度課題を再確認し、何のために始めたのか、本当に大切なものは何かを見つめ直すため、市のサポートを受けながら、あらためて地域づくりに取り組むことになりました。

西条市内には、その方向性や未来像をみんなで語り合い、具体的に示した「地域づくり計画(地域域未来ビジョン)」を策定し、地域づくりの第一歩を踏み出している地域もあります。

私たちの田滝地区でも、あらためて地域づくりの方向性や未来像を示す「地域未来ビジョン」の作成に取り組みます。

「住んでよかった」「今後も住み続けたい」と心から思える田滝にするために、みんなで一緒に作り、田滝ならではのビジョンを描きたいと考えています。



▲佐伯会長が地域づくりへの想いや意気込みを語りました。



▲こんな田滝にしたい！参加者から沢山の意見が出ました。



▲参加者全員で意見交換します！

田滝地域づくりがめざすもの

～ みんなで明日の田滝を描いていきたい！ ～

これまでの取り組み

地域づくり講演会 (平成30年11月1日)

高崎経済大学の櫻井教授をお呼びし、大切なアドバイスをいただきました。

- ◆今ある資源を大切に！
- ◆話し合いを大切に！
- ◆何のための活動なのかを振り返ろう！
- ◆目標やビジョンをみんなで共有しよう！



地域づくり座談会 (平成31年1月26日)

櫻井教授も交えながら、田滝の良いところ、気になることなどを話し合いました。

- ◆良いところ（地域の努力）
 - ・収穫祭・田滝小学校・文化など
- ◆気になるところ
 - ・担い手不足・風習
 - ・独居高齢者など



今後の進め方

- 6月 明日の田滝を考える会 発足（通称：考える会）
 - 9月 田滝の地域未来ビジョン（作成中）
 - 12月 考える会シンポジウム開催（予定）
「みなさんから意見を聞きます！」
- ※ 誰でも自由に参加できます
※ 意見箱に意見を投函してもOK

<地域未来ビジョンとは？>

田滝のみんなの想いを一つにまとめ、これからの田滝の地域づくり活動の軸になる大切なもの

来年3月
田滝の地域未来ビジョン
(完成予定)

地域未来ビジョンを基に
田滝の新たな地域づくりが
1歩ずつスタート！

考える会メンバー

会長	佐伯 敏正	(自治会会長)
副会長	佐伯 藤雄	(" 副会長)
副会長	松木 明子	(民生児童委員)
会計	永井 真弥	(市PTA役員)
書記	栗原 直	(自治会評議員)
	高橋 寿夫	(" 書記)
	大川 孝臣	(" 会計)
	木原 敏彦	(小学校校長)
	佐伯 武子	(婦人会会長)
	松木 俊裕	(PTA会長)
	黒光 和美	(高齢者クラブ会長)
	渡部 武志	(公民館長)
	渡部 誉	(有志)

メンバー紹介 会長 佐伯敏正さん

Q. 地域づくりへの想いを教えてください

今回、市のサポートを受けながら、地域未来ビジョンの作成に取り組めますが、ビジョンで明日からすぐに何か変わるわけではありません。

地域づくりはまさに人づくり。時間をかけて丁寧な話し合いを重ねながら、気長に取り組んでいきたいと思っています。

Q. どんな人に関わってほしいですか

田滝の全ての住民のみなさん



Q. 田滝への想いを一言でどうぞ！

郷土愛！